

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会申し合わせ事項により行う。
 2. 選手の招集は、第4コーナー競技場外側において行う。
 3. 招集は、次のような形式で行う。
 - (1) トラック競技は競技開始の30分～20分前、フィールド競技については競技開始の40分～30分前に招集所にて行う。本人あるいは代理人がチェックすること。
 - (2) トラック競技は競技開始10分前までに、フィールド競技は競技開始20分前までに現地に集合すること。
 - (3) リレーオーダー用紙の提出は、招集完了時刻の1時間前とする。(オーダー用紙は招集場にて受け取ること。)
 4. 出場選手は、競技服装で競技し、その際アスリートビブスをユニフォームの胸、背の両面に付けなければならない。ただし、跳躍種目は、胸のみでよい。また、トラック種目出場者は、腰ナンバーカードを招集場にて受け取り、競技終了後速やかに返却すること。
 5. 男女100mについては、上位8名による二次レースを実施する。
 6. 小学生の部の800mについては、オープンレーンで実施する。
 7. 小学生の部における、フィールド種目の試技は3回とする。但し、走高跳を除く。
 8. 走高跳における、小学生の背面跳びは禁止とする。
 9. 一般の部での走高跳のバーのあげ方は、男子は1m30cmから5cm刻み、1m70cmからは3cm刻みとする。女子は1m25cmから5cm刻み、1m55cmからは3cm刻みとする。
 10. 一般の部フィールド競技の試技数は一般競技に準ずる。
 11. やりの検定については、招集完了の1時間前までに100mスタート前の倉庫にて行う。
 12. スパイクのピンは、走高跳、やり投げについては全天候型平行ピン1.2mm以下、その他の種目については9mm以下とする。
 13. 投てき競技は全てメイン競技場内にて実施する。

なお、補助競技場での投てき練習は危険防止のため禁止とし、招集完了後役員の指示により競技場内で行う。
 14. 本部席前は通行を禁止するので、許可された人以外は通らないこと。
- ※ 裸足での競技は認めない。スパイクの使用は認める。

グラウンドコンディション

	天 候	気 温	湿 度	風 向	風 速
9:30		○C	%		m/sec
10:00		○C	%		m/sec
11:00		○C	%		m/sec
12:00		○C	%		m/sec
13:00		○C	%		m/sec
14:00		○C	%		m/sec
15:00		○C	%		m/sec
16:00		○C	%		m/sec